

令和 6 年度 施策評価表

施策	1305 林業の振興	施策担当部	産業振興部	部長	浦山 優
		施策担当課	農林水産整備課	課長	山本 雅喜
施策の方針	森林資源を有効活用するとともに、森林の持つ公益的機能の保全に努める。また、林業経営の安定化を図る。				
関連するSDGsのゴール	    				

【ＤＯ（実施）】
後期基本計画（令和３年度～令和７年度）における数値目標

指標名		単位	基準値 (R 1)	R 3 目標値	R 4 目標値	R 5 目標値	R 6 目標値	R 7 目標値	R 5 年度	
				R 3 実績値	R 4 実績値	R 5 実績値	R 6 実績値	R 7 実績値	達成率	進捗率
①	素材生産量	m ³	7,420	8,000 7,108	8,300 6,739	8,700 7,296	9,000	9,400	83.9%	77.6%
②	森林経営計画の作成区域数	林班	46	47 46	47 46	47 46	47	47	97.9%	97.9%
③										
④										
⑤										

施策達成状況の説明

素材生産量については、計画していた施業面積は、予定どおり実施出来たが、施業区域内において、雑木や枯損木が多く出荷できる本数が少なかったことが原因により、木材量が目標値に達成することができなかった。
森林経営計画の作成区域数については、森林所有者と森林組合での合意に時間を要しているため、目標値に達成することができなかった。

施策経費

(単位:千円)		R 5 年度 決算	R 6 年度 予算	R 7 年度 見込	特記事項
内訳	事業費	50,683	61,809	65,936	
	国庫支出金	0	0	0	
	県支出金	6,787	4,546	7,324	
	地方債	0	0	0	
	その他	19	28	2,284	
	一般財源	43,877	57,235	56,328	
人件費		21,153	21,434	—	
フルコスト		71,836	83,243	—	

施策の概要（細施策）

130501	森林資源の活用	林業の持続的かつ健全な発展を図るため、市有林や私有林を計画的に伐採し、有効活用するとともに、新たな植林を行い、将来にわたり活用できる資源となる森林を目指します。
130502	公益的機能の保全	水源かん養、土壌保全、土砂災害防止、大気保全など、森林の持つ公益的機能を持続的に発揮させていくため、森林病虫害の駆除、山林火災や無秩序な伐採の防止などに努めます。
130503	林業経営の安定化	林業事業者の経営安定化を図るため、経営の規模拡大、作業の機械化や配分が開始される森林環境譲与税を活用した人材育成・担い手の確保による経営の合理化など、林業経営基盤の強化を促進します。

【CHECK（評価）施策担当部長】

施策を達成する上での問題点・課題

市有林及び私有林において、本来、森林が持つ水源涵養、山地災害防止などの公益的機能を十分に果たすためには、間伐等の森林施業を計画的に行っていく必要がある。現在、森林経営計画に基づき間伐や主伐などの森林施業を実施している。今回、指標とする素材生産量の目標値において、市有林及び私有林の施業区域内では、雑木や枯損木が多く、目標値を下回る結果となった。このような結果を踏まえ、森林組合と情報共有を図り、生産量及び生産性の向上につなげる取り組みなど行う必要がある。

私有林において、所有者の林業経営に対する意欲を向上させるために、国から譲与される森林環境譲与税を活用し、森林所有者への意向調査などの作業を進め、経営管理権集積計画を策定し間伐等の森林施業も合わせて実施していく必要がある。現在、森林経営計画を策定した武留路地区においては、上記の取り組みと合わせ、森林所有者と森林組合で合意形成を進め、新たに森林経営計画の認定を目指しているが、森林所有者が山林に関心がないなど進捗に影響しているため、林業経営に対する意欲を向上させるような手法など行う必要がある。

【ACTION（改善・改革）】

上記の問題点・課題を踏まえた事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方

市有林及び私有林の施業においては、今回のように、施業区域内で雑木や枯損木が多く素材生産量に影響を及ぼしている現状から、森林組合と協力し、施業区域内の現状確認や施業面積を増加し生産量を向上させるような計画手法の見直しなど取り組んでいく。

森林経営計画の認定については、森林組合と市で協力し生産性の向上や森林が持つ公益的機能の必要性など、森林所有者に対して山林に関心をもってもらえるような取り組みを進めていく。

令和7年度新規事業

事業名	担当課	令和7年度見込	対象・事業概要など
		事業費（千円）	
1			
2			
3			
4			
5			
		0	